



学校だより 令和7年9月26日 No. 326

柏崎市立柏崎小学校

柏崎市学校町1番88号

TEL0257-22-2196 FAX0257-24-0304

HP <http://www.kenet.ed.jp/hakushou/>

E-mail hakushou@kenet.ed.jp

学校 HP



「生きているしるし」

校長 池田 弘

9月3日、「全校道徳」を行いました。テーマは、生命の尊さです。「生きているしるし」という話をもとに全校のみんなで考えました。話の内容を紹介します。

小学生のちえ子に妹が生まれました。「かわいいだろうな。早く会いたいな。」でも、病院へ行くと、赤ちゃんはしわくちな顔で泣いてばかりいます。「もっとかわいいと思ったのに。」ちえ子はとまどいました。すると、お父さんが「ちえ子が生まれたときは、大変だったなあ。」と話し始めます。

ちえ子は、予定日より2か月も早く生まれて、保育器の中で過ごしました。自分で体を動かすこともなくじっとしているちえ子を見て、お父さんは涙がこぼれました。医師から「まだ肺などが十分にできあがっていないので、自分の力だけでは呼吸できません。助かるかどうか何とも言えません。」その言葉に、お父さんとお母さんは胸がいっぱいになりました。その後、2か月たって退院してきたちえ子は、顔を真っ赤にして元気に泣いていました。お父さんは「赤ちゃんが大きな声で元気に泣いているのは生きているしるしだ。」と喜びました。ちえ子は、もう一度しわくちな顔で泣いている赤ちゃんを見て「えらいぞ、妹ちゃん」と声をかけました。

その後、教師の問いかけに、子どもたちは次のように答えました。

○私たち一人一人の命は、なぜ大切なのでしょう。

- ・親が大切に生んで育ててくれた命は、決してむだにできないから。
- ・命は一つしかないから。その一つがなくなったら生きられないから。
- ・命は、お金では買えないものだから。なくなったら周りの人を悲しませるから。
- ・一人一人に、その人を大切に思っている人がいるから。

○命を大切にするために、あなたはどのようにしていきますか？（自分に、友達に、家族に）

＜自分のために＞

- ・健康に気を付けて生活する。危険なことをしない。正々堂々と生きる。

＜友達には＞

- ・みんなと仲良くする。人に優しくする。危ないことをしている人がいたら注意する。言葉や行動でみんなのことを傷つけない。

＜家族には＞

- ・家族を大切に思い、楽しく過ごす。感謝の気持ちを伝え、行動していく。どんなに苦しくても自分の命をまっとうする。

子どもたち一人一人が、新しい命の誕生、命の尊さについて真剣に考え、自分の意見を堂々と発表する姿に、感心しました。親から与えられた生命の尊さを理解し、たった一つのかげがえのない命を大切にしたいと願っています。

10月の予定

2日（木）創立記念日	16日（木）愛校の日
3日（金）中学校説明会（6年） 引き渡し訓練	20日（月）～26日（日）17:00まで 社会体育体育館利用不可
6日（月）～9日（木）全校5限下校	25日（土）音楽会 時間 9:00～10:50 会場 柏崎小体育館
10日（金）前期終業式、給食後下校	27日（月）振替休業日
14日（火）後期始業式、給食後下校	31日（金）PTA奉仕作業
15日（水）第1回移行学級	

